

## 第 37 回原状回復対策協議会（9 月 26 日開催）について

今月は、9 月 26 日に開催された原状回復対策協議会の内容についてお知らせします。

### 1 廃棄物の撤去・搬出状況について

廃棄物の撤去量については、最下欄の表のとおり、計画通りに進んでおります。

また、5 月に D 地区で発見されたドラム缶について、その後掘削・撤去を進め、これまでに、ぼろきれが入ったドラム缶 93 本及び有機溶剤が入ったドラム缶 42 本の計 135 本を撤去しました。



ドラム缶に入っていたぼろきれ。

### 2 土壌汚染対策の進捗状況について

現在 N 地区では、「揚水ばっ気」と「バイオレメディエーション（以下、バイオと言います）」と呼ばれる方法で、土壌汚染の除去を行っています。

揚水ばっ気による浄化を開始して 2 ヶ月ほど経過しましたが、汚染濃度が低下しているところと、そうでないところがありました。今後、汚染濃度の低下の少ないところについては、井戸ポンプを増設するなどの対策を検討しています。

バイオによる浄化とは、自然の土中にいる微生物によって揮発性有機化合物（VOC）を分解する方法です。汚染現場に栄養剤を注入するなどして、微生物が働きやすい環境にします。

前回の協議会で報告したときに比べて、この微生物が働きやすい区域が拡大していました。また、VOC の分解傾向が確認出来る区域が出てきていました。

### 3 土壌浄化期間の延長について

汚染エリアの拡大が確認されたことに伴って、ばっ気期間及びバイオ栄養剤注入期間の増加が見込まれますので、N 地区の浄化期間を平成 22 年度まで 1 年延長することになりました。

## 第 38 回原状回復対策協議会を開催します。

どなたでもご自由に傍聴できますので、皆様のご来場をお待ちしております。

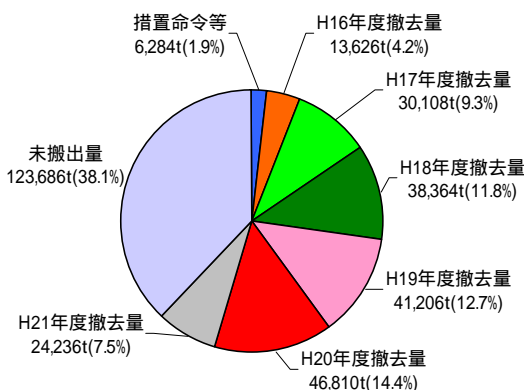
日時 平成 21 年 11 月 14 日（土）午後 2 時 15 分

場所 二戸地方振興局 1 階 大会議室（二戸市石切所字荷渡 6 - 3）

## 廃棄物の撤去状況について（平成 21 年 9 月末現在）

表：21年度の月別撤去量

	撤去量 (トン)	進捗率 (%)
21年4月	773	2
21年5月	3,929	10
21年6月	3,998	18
21年7月	4,927	28
21年8月	4,026	37
21年9月	6,582	50
合計	24,236	



9 月末までに、岩手県側の推定総量 324,320 トンのうち、200,634 トン（61.9%）を撤去しました。

平成21年度撤去目標 48,000トン